



宇部市立図書館の環境問題への取組

宇部市立図書館 館長 山下 浩二

新型コロナウイルスの感染状況は、漸く落ち着き始めましたが、依然として感染再拡大が懸念される状況にあります。このような状況の中、図書館では、引き続き感染防止対策に努め、利用者の皆さまが安全に、快適に読書を楽しみ、お過ごしいただけるよう取り組んでいます。皆さまのご来館を心よりお待ちしております。

さて、図書館においては、地球温暖化、ごみ問題、自然破壊、生態系の変化など「環境問題」に関する図書資料の収集に力を入れています。また、情報発信の拠点として、「環境問題」を皆さまの身近なテーマとして関心を持っていただくため、環境政策課とも連携し環境月間やイベント開催などにあわせて関連図書資料の企画展示などを行っています。その際には、お手に取って「環境問題」に触れてみてください。

また、図書館は、読書や勉強する場だけではなく、講座室をはじめ、展示室や庭なども備えた施設であるため、幅の広いテーマである「環境」に関するイベントの開催場所としても活用されています。本年も12月19日(日)に恒例の「まるごとクールチョイス」が開催されます。参加型のイベントで、宇部SDGsプレゼンテーションやミニソーラーカー工作教室などが行われま

す。楽しみながら、環境を身近なテーマとして捉える絶好の機会と思われますのでどうぞご来館ください。

終わりに、図書館では、利用者の皆さまからご寄贈いただいた図書を市内の公共施設や店舗等に設置し、気軽に本と触れ合う機会を提供する地域のミニ図書館「まちかどブックコーナー」設置事業に取り組んでいます。現在、市内25箇所で開催しており、「銀天エコプラザ」にもご協力をいただいています。環境や日常生活に関連する本などを設置していますので、是非ご利用下さい。



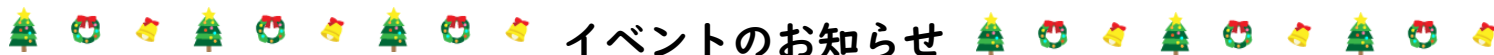
宇部市立図書館外観



環境に関する企画展示



講座室での環境イベント



イベントのお知らせ

第2回ESD研修会

『宇部市の環境政策とSDGs・ESDへの取組』

◆ 「宇部市の環境政策とSDGsへの取り組み」
村岡 和弘氏 (市民環境部環境政策課課長)

◆ 活動報告
中山優子氏 (市教育委員会コミュニティ・スクール推進課副課長)、菅 哲郎氏 (山口県虫の会)、殿河内 誠氏 (宇部市地球温暖化対策ネットワーク事務局長)

・日時: 2021年12月18日(土) 15時~17時

・場所: 宇部市立図書館講座室

参加費: 500円 (高校生以下無料)

講演はZoomでオンライン配信予定(無料)です。

・申込: 12/16までに、環境学習館へ氏名、電話番号、対面・オンラインの別をご連絡ください。

特別サロン(1) 山口県環境保全事業団助成

『住まいの片付けとエコショップ:府中市の好事例』

・日時: 2021年12月8日(水) 18:00~20:00

・場所: 新川ふれあいセンター 2階

オンライン講演: (一社)共働事業所よって屋代表理事 重田 益美氏 / コメンター: 槌谷 直美氏

東京都府中市では、住まいの片付けや家財リユースが、障がい者のインクルーシブな働く場となっています。宇部の地域力・魅力を活かして、できることをともに考えましょう。

・参加費: 200円

・申込: 12/6までに、氏名、電話、対面・オンラインの別をご連絡ください。

電話: 0836-39-8110

メール: ubekuru@gmail.com

宇部市まちなか環境学習館 銀天エコプラザ

〒755-0045 山口県宇部市中央町二丁目11番21号

交通手段 J R宇部線: 「宇部新川駅」徒歩7分

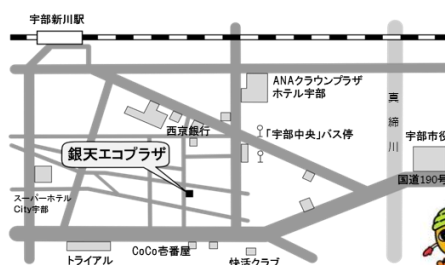
宇部市営バス: 「宇部中央バス停」徒歩3分

駐車場 無し (近隣の有料駐車場等をご利用ください)

TEL/FAX 0836-39-8110 E-mail ubekuru@gmail.com

開館時間 9時~17時 HPアドレス <http://ubekuru.com/>

休館日 土・日、年末年始 (12月29日~1月3日)



Home Page



facebook



twitter



バッタの気持ち

宇部フロンティア大学付属香川高等学校 教諭 縄田 尚己

「ギャー！気持ち悪！」とバッタをみて生徒が騒ぐ。「バッタだって、『人間って足少なさ！』って思ってるよ！」と言うと、「何それ！」とケラケラと笑う。違う目線で物事を見みると新しい発見もあってもなかなか面白い。ここ数年、海岸清掃やゴミ拾いなどに参加する生徒の数が増え、香川高校のボランティア活動が盛んになっていた。私にとっては、仕事というよりも楽しみの一つだった。しかし昨年世界が一変し、すべての活動が停止した。これからどうなるのだろう、と皆が不安を抱えて毎日を過ごしていた休校中のある日、誰もいないはずの駐輪場から何か物音がした。振り向くと目を丸くした狸だった。思いがけない来客に私も驚いて、「え？」と声を出したので、狸は逃げてしまった。それから間もなく、中国やインドに青空が戻った！というニュースを見た。工場が停止し、交通量が減少したからだ。観光客がいなくなったハワイの海水の透明度は約60%も改善され、タイではウミガメが繁殖し、ジュゴンの群れが姿を見せたという記事も読んだ。世界の二酸化炭素やPM2.5の値も大幅に

減少したそうだ。地球の気持ちになってみると、久しぶりに「ふーっ」と気持ちの良い呼吸ができた気がした。環境の改善はあくまで一時的なものではあるが、これを機に澄んだ空気や青い空がどれほど重要なものか気づいた人は少なくないと思う。学校では、今ここでできることをしようと思い、校内の荒地を整え、花や野菜を植えた。一人、また一人と参加者が増え、昼休みや放課後、「農園」は教員や生徒でにぎやかになった。土を触り、種から植物を育てる喜び、様々な視点から物事を観察することなど、伝えたいことは色々あるが、私自身、教えることよりも学ぶことの方が多く、生徒達とは仲間として活動しながら共に学び続けることができればそれで充分だ。今私にできることは身近な場所での小さなことかもしれない。しかし現在それぞれの場所で環境活動を続けている卒業生がいることを心から誇りに思う。



持続可能な都市交通に向けて

山口大学創成科学研究科 鈴木春菜

今年1月の首相演説で、2035年までに新車販売でガソリン車・ディーゼル車の新車販売を禁止する方針が示されました。ここ数年、欧米や中国などで同様の政府方針が示されており、国際的な潮流といえます。わが国ではCO2排出量のうち18.6%（2019年度）が運輸部門によるもので、パリ協定で合意された目標を達成するためには、車両の対策は不可欠です。ただし、移動そのものを脱炭素化すれば問題が解決するかといえ、必ずしもそうではありません。電動自動車は生産過程でも多くの電力を消費します。再生可能エネルギーも万能ではありません。急速に進んだ太陽光発電の整備によって、環境破壊が進んでいるとの指摘もあります。私は山口県の国土利用計画審議会の委員を仰せつかっていますが、ここ数年、県の森林面積の主な減少要因は太陽光パネルの設置によるものだと感じています。

国外では、コロナ禍を経て自動車移動の低減を目指した都市づくりの動きが加速しています。ロックダウンによって大気汚染が緩和され生活環境が向上したとの認識が広まったこと、自転車利用者が増えたことなどが要因となり、ミラノやニューヨークなどの都市で車道を減らして自転車道や歩行者のための空間が整備されています。加えて、コロナ禍では在宅勤務の増加や都市間の移動が制限されたことで、住んでいる地域の近くで生活を楽しむ人が増えました。これまでも、都市機能を集約し効率的な都市を目指したコンパクトシティの形成が推進されてきましたが、歩いて暮らせる生活圏と高度な都機能を有する中心拠点、そして拠点間をつなぐ交通網という多層的なコンパクトシティの姿が、より具体的に想像

できるようになったといえるのではないのでしょうか。

宇部市でも、都市計画ではコンパクトシティが掲げられており、利便性の高い地域への居住誘導や公共交通の利便性向上が計画されています。今年度は5年ぶりに公共交通計画の改訂が予定されています。自動車依存度が高い地方都市では持続可能な都市づくりは簡単な道のりではありません。是非ご注目いただき、市民一丸となって考えていければと思います。

読書会のお誘い うべ環境コミュニティー 浮田 正夫

今年度よりまちなか環境学習館も運営が大幅に変化し、開館時間も平日8時半から17時と限られるため、二階に確保された環境図書室／まちなかブックコーナーの利用者もほとんどおられない状況です。我々はSDGsの担い手養成としてのESD推進に力を入れていますが、気候変動を始め持続可能な世界の構築はさほど容易なことではなく、我々の価値観を見直すことが必要でないかと思っています。そこで、これまでずっと頭にあった読書会を始めてはどうかと思っています。さしずめ、ベストセラーになっている若手気鋭の経済学者齋藤幸平著「人新世の「資本論」」を第一候補として、皆さまと一緒に学習したいと思います。もし自分ならこんな本を、みんなと読みたいということがございましたら、お知らせください。世話はボランティアベースになりますが、複数のグループで並行して実施することも可能です。本格的に始める前に、ご興味ある方々に一度お集まりいただいて、色々ご意見をお聞きし、やり方を工夫して行きたいと思っています。参加希望をお持ちの方は平日8:30～17:00まちなか環境学習館 0836-39-8110まであるいは**ubekuru@gmail.com**に12月10日までにその旨ご連絡ください。

